

身体運動文化フォーラム第2号発刊にあたり

関西大学身体運動文化学会

会長 溝畑 寛治

(身体運動文化専修代表)

昨年の創刊号に引き続き、第2号が発刊される運びとなりましたことは、われわれ専修教員として大きな喜びであります。

今年は、インターファカルティ教育「生涯スポーツ・身体運動文化コース」で学んだ学生が、はじめて卒業生として実社会に巣立つという記念の年でもあります。

本紀要にも、このコースを履修し、卒業論文作成に取り組んだ23名の卒論抄録集をはじめ、優秀論文2編を掲載させていただいております。学生達の初めての経験に悪戦苦闘する姿が今も脳裏にこびりついています。21世紀社会に求められる総合型人間関係行動学という新しい分野で学んだ経験はきっと社会において実を結び大きく成長してくれるものと思います。

関西大学における「インターファカルティ教育」はそれぞれの学部教育を補完する制度として2003年から始まりました。「生涯スポーツ・身体運動文化コース」は、21世紀を標榜する新しい人間像を探るためにユニークで新しい学びの様式の間として開設されました。教育・研究における新たな学風を樹立することが求められています。

会員の皆様から創造的な論文が数多く寄せられまして、この紀要がインターファカルティ教育と専修の存在を誇示することの出来る学術誌となってくれることを望んでいます。

以上